乳がんは、他のがんに比べて体の表面にできるため、自分で気づきやすく早期 に発見すれば治りやすいがんです。年1回の乳がん検診の他に、月に1度は日に ちを決めて自己検診をしましょう。

# 月に1度は「自己検診」

月経後、3~4日後の乳腺が一番柔らかく、 しこりを発見しやすいため、この頃を毎月の 目安にするといいでしょう。閉経後は、「毎 月〇日」と決めて行いましょう。

### 1. 乳房をみてチェック

鏡の前で、両腕を上げたり下げたりして確 かめる。

#### ①乳房の観察ポイント

- □乳房の形・大きさに変化がないか
- □皮膚のひきつれ、くぼみがないか
- □硬く触れるところはないか

#### ②乳頭の観察ポイント

- □ただれていないか
- □左右それぞれ違う方向を向いていないか
- □以前に比べて凹んでいないか
- □つまんだときに分泌物がでないか

### 2. 乳房を触ってチェック

薄い枕などを背中に入れて、仰向けで確か める。

- **①調べる方の腕を上にあげ乳房を平にす**
- ②反対側の指3本を使い、乳房全体を肋骨 が触れるくらいの強さで"の"の字を描 くようにすべらせる。
- □乳房やわきのしたに、しこりや部分的に 硬いところはないか
- □前に触ったときと違うところないか



電話か直接窓口でお申込みください

6 **募集期** 20 田

月

~7月5日

(応募者多数の場合は抽選で決定)

申込先

健康福祉課

37

2 3 3

		事業名	内 容	実施日	場所	お申込
1	こころの相談		専門医によるカウンセリング等を 行います。精神疾患から、ちょっと したストレスまで幅広く対応してい ます。	6月17日(金)	保健センター	必要
2		リハクト	運動の強さ「やさしめ」 テレビゲームを使った室内運動。 歩く力・ふんばる力をつけたい方に おすすめです。	6月8日(水)・15日 (水)・29日(水) ※会場によって時間が異 なります。	保健センター湯原公民館	はじめて の方はご 連絡くだ さい。
	運 動 教 室	よいトレ	運動の強さ「適度に」 室内で、健康運動指導士によるストレッチや軽運動を行います。各自 上靴・飲み物をご準備ください。	6月20日(月) 午後1時30分~ 午後3時30分	保健センター	必要
		げんき塾	運動の強さ「しっかり」 屋外でノルディックウオーキング を行います。各自帽子・飲み物をご 準備ください。	6月27日(月) 午後1時30分~ 午後3時30分	保健センター	不 要
		スポメ	運動の強さ「がっちり」 運動施設を利用し、筋力アップや 脂肪燃焼など目的に合わせて運動を 行います。	6月~8月(毎週火曜) ※詳しい日程及び内容に ついてはご説明します のでご連絡ください。	白石市スポーツメイト	6月6日 までお申 込みくだ さい
3	母子手帳交付		母子手帳を交付のほか、妊婦健診 費用を助成するための受診票などを お渡しし、妊娠期の過ごし方につい てお話しします。	随時	保健センター	必要
4	障がい者の地 域活動		障がいをお持ちの方と、障がい者 支援に関心のある方を対象に、交流 の場所づくりを進めています。	月から金曜日(祝日除く) 午前10時~午後3時	保健センター	不要

従事場所

町内各健診会場

(この他、 午前5時

事前打ち合せを行

・ます)

30 分 ~

13時頃まで

賃金

 $\bar{\exists}$ 

5,

8

0

Ň

受付事務

(資格不問)

各日3名ずつ

ますので、

ご希望の方は健康福祉課まで

にあたり、

従事するアル

イトを募集し

間、

住民総合健診を実施します。

実施

町では8月2日から8月6

日までの5

お申込みください

8 月 2 日 従事日時

火

8月6日

 $\widehat{\pm}$ 

0)

住民総合健診ア

ル

八

1

·募集

## 年に1度は 「乳がん検診」

6月10日(金) 11日(土)

#### ●時 間

- 8時30分~ 9時15分
- ②10時00分~10時30分
- ③12時30分~13時00分
- ■場 所 活性化センター
- ■対象者 20歳以上の女性
- 内容 □20~39歳の方
  - 超音波検査
  - □40~64歳の方 マンモグラフィ2方向撮影
  - □65歳以上の方 マンモグラフィ1方向撮影
- ●検診料 無料

### マンモグラフィ検査とは?

乳房をプラスチックの板ではさんで平 たくし、乳房専用のX線装置で乳房全体 を撮影します。医師の触診や自己触診で は発見できないしこりや、石灰化のある 小さな乳がんの発見に適しています。

なお、若くて乳腺が発達している場合、 X線の特性上、乳がんを判別しにくく、 39歳以下の方は超音波検査を実施しま す。

普段の自分の調子や状態を知ることで、気づかな かった体の不調を知ることができます。自己検診と がん検診で体の健康を守っていきましょう。

(15) 平成28年6月1日号 広報しちかしゅく No.665 (14)